



間接オークションの開始について

2018年10月22日

資源エネルギー庁

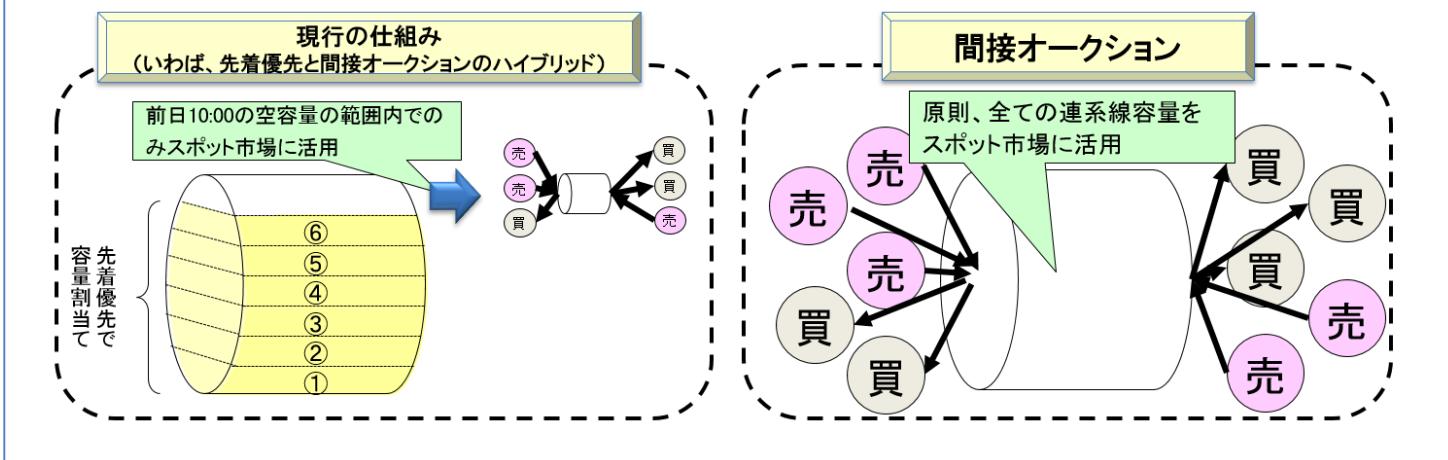
間接オークションの開始

- 地域間（エリア間）連系線の利用に関して、2018年10月1日より原則として連系線の利用は全て、スポット市場を通じて割り当てるルール（間接オークション）を開始。

連系線利用ルール見直し・間接送電権の概要

- 地域間連系線について、従来の「先着優先ルール」での運用を改め、スポット市場での入札価格が安い電源順に送電することを可能とするルール（「間接オークション」）を2018年10月を目途に導入予定。
- 公平な競争環境の下で連系線をより効率的に利用し、広域メリットオーダー（発電単価がより安い電源から動かす）の達成を促す。

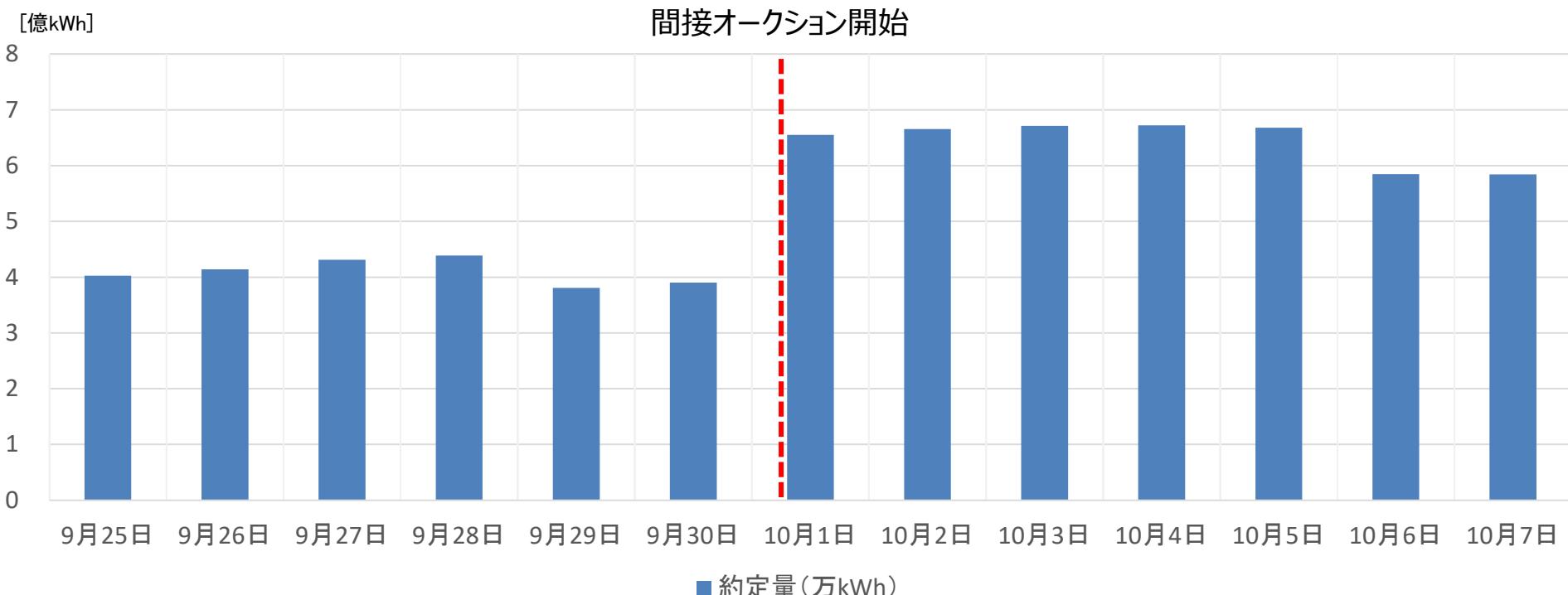
※事業者が卸電力市場のエリア間値差の負担リスクを軽減できるようにする仕組みとして、間接送電権の取引市場を2019年4月の取引開始を目指す。



間接オークションの開始に伴う、スポット市場約定量の変化について

- 間接オークションの開始後、スポット市場の約定量は、間接オークションの開始前に比べて、約1.5倍に増加した。また、10月04日に、過去最高となる約定量（6.72 億 kWh）を記録している。

初回間接オークション開始前後のスポット市場の約定量比較



間接オークションの開始に伴う、市場分断状況の変化について

- 現時点では、間接オークションの開始前後において、スポット市場での分断率について、特筆すべき変化は見られない。引き続き、データを蓄積した上で分析を行っていく。

初回間接オークション開始前後のスポット市場の分断の発生コマ数

	北海道-東北	東北-東京	東京-中部	中部-北陸	中部-関西	北陸-関西	関西-中国	関西-四国	中国-四国	中国-九州	----- 間接オークション開始 -----
9/24	-※ ¹	0	33	0	0	0	0	0	0	28	
9/25	-※ ¹	0	47	0	0	0	0	0	0	23	
9/26	-※ ¹	0	47	0	0	0	0	0	0	26	
9/27	48	0	40	0	0	0	0	0	0	39	
9/28	48	0	44	0	0	0	0	0	0	27	
9/29	48	0	21	0	0	0	0	0	0	24	
9/30	48	0	48	0	0	0	0	0	0	1	
10/1	48	0	44	0	0	0	0	2	2	14	
10/2	48	0	48	0	0	0	0	0	0	3	
10/3	47	0	42	0	0	0	0	0	0	21	
10/4	48	0	36	0	0	0	0	0	0	14	
10/5	48	0	40	0	0	0	0	0	0	25	
10/6	47	0	27	0	0	0	0	0	0	48	
10/7	48	0	31	0	0	0	0	0	0	36	

※1 9/7-9/26にかけて北海道のスポット市場が取引停止していたため、今回の調査対象外とした。